

結果の概要

I 医療施設調査

令和5年10月1日現在における全国の医療施設総数は182,494施設で、このうち、「休止中・1年以上休診中」の施設を除いた「活動中の施設」は179,834施設（医療施設総数の98.5%）となっている。以下の内容は、その「活動中の施設」について取りまとめたものである。（付表1）

1 施設数

（1）施設の種別別にみた施設数

全国の医療施設は179,834施設で、前年に比べ1,259施設減少している。

「病院」は8,122施設で、前年に比べ34施設減少しており、「一般診療所」は104,894施設で288施設減少、「歯科診療所」は66,818施設で937施設減少している。

病院を施設の種別別にみると、「精神科病院」は1,057施設で、前年に比べ1施設増加、「一般病院」は7,065施設で、35施設減少している。

一般病院のうち「療養病床を有する病院」は3,403施設（病院総数の41.9%）で、前年に比べ55施設減少している。

一般診療所は「有床」が5,641施設（一般診療所総数の5.4%）で、前年に比べ317施設減少し、このうち「療養病床を有する一般診療所」は506施設で、前年に比べ80施設減少している。

「無床」は99,253施設（同94.6%）で、前年に比べ29施設増加している。

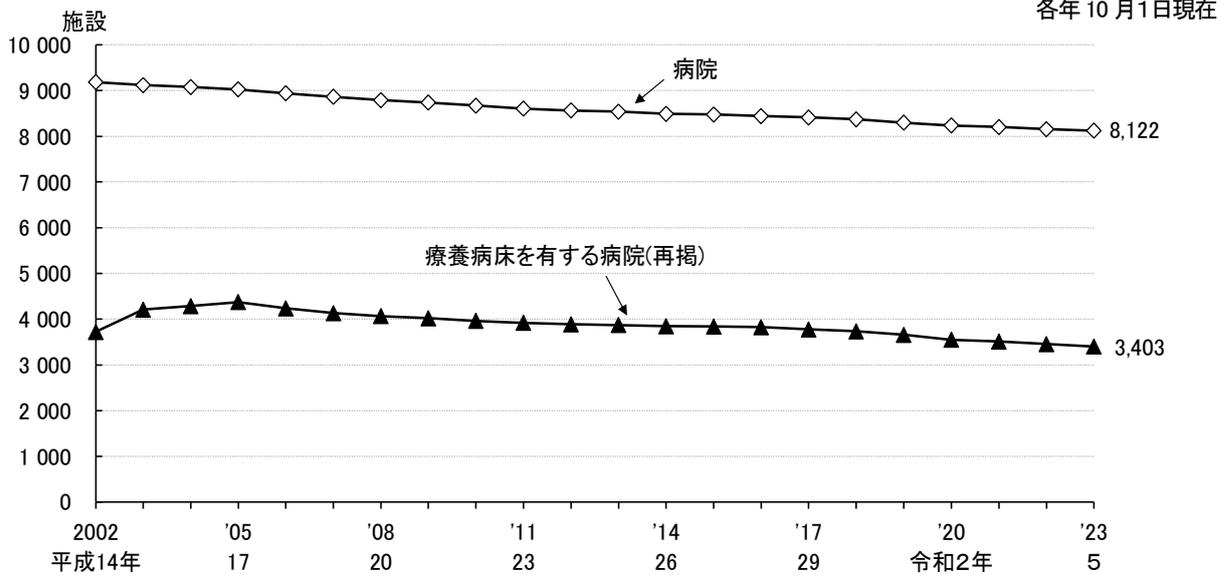
（表1、図1、図2、表2、統計表1、統計表7、統計表12）

表1 施設の種別別にみた施設数

各年10月1日現在

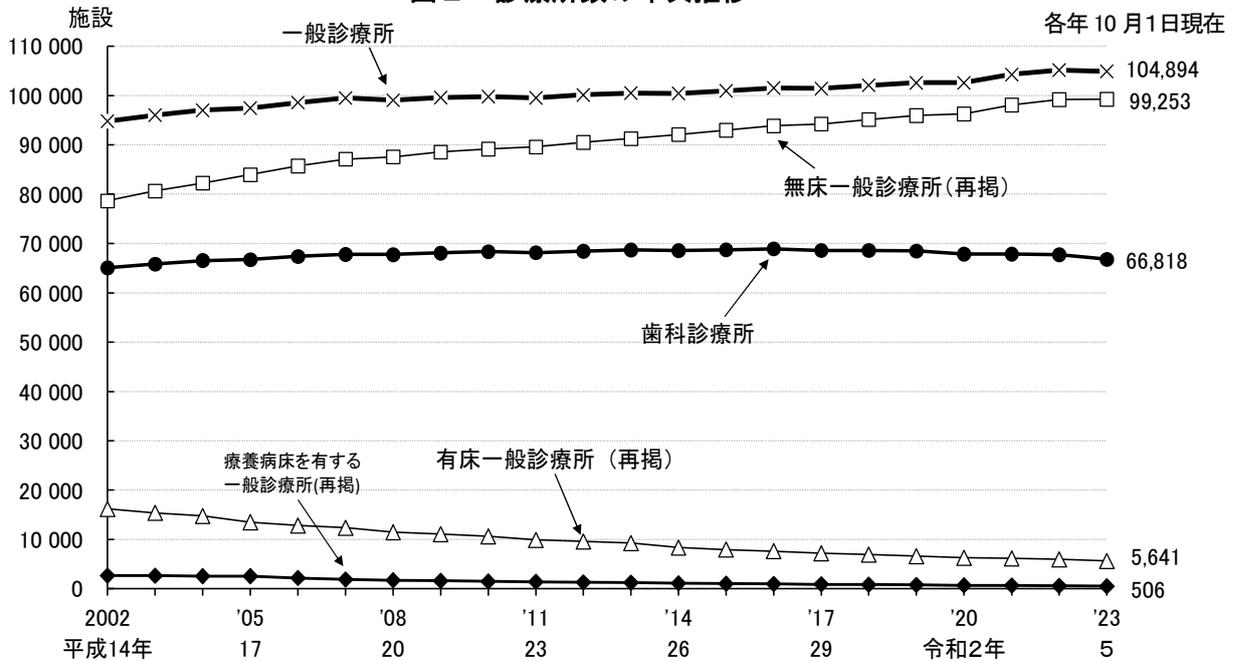
	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)	増減数	増減率 (%)	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)
総数	179 834	181 093	△ 1 259	△ 0.7
病院	8 122	8 156	△ 34	△ 0.4	100.0	100.0
精神科病院	1 057	1 056	1	0.1	13.0	12.9
一般病院	7 065	7 100	△ 35	△ 0.5	87.0	87.1
(再掲) 療養病床を有する病院	3 403	3 458	△ 55	△ 1.6	41.9	42.4
一般診療所	104 894	105 182	△ 288	△ 0.3	100.0	100.0
有床	5 641	5 958	△ 317	△ 5.3	5.4	5.7
(再掲) 療養病床を有する 一般診療所	506	586	△ 80	△ 13.7	0.5	0.6
無床	99 253	99 224	29	0.0	94.6	94.3
歯科診療所	66 818	67 755	△ 937	△ 1.4	100.0	100.0
有床	20	21	△ 1	△ 4.8	0.0	0.0
無床	66 798	67 734	△ 936	△ 1.4	100.0	100.0

図1 病院数の年次推移



注:「療養病床」は、平成14年は「療養病床」及び「経過の旧療養型病床群」である。

図2 診療所数の年次推移



注: 1) 「療養病床」は、平成14年は「療養病床」及び「経過の旧療養型病床群」である。
 2) 平成20年までの「一般診療所」には「沖縄県における介輔診療所」を含む。

表2 施設の種類別にみた施設数の動態状況

	令和5年 10月1日 現在 (2023)	増減数	令和4(2022)年10月～令和5(2023)年9月				種類 の変更	令和4年 10月1日 現在 (2022)
			増		減			
			開設	再開	廃止	休止		
病院	8,122	△ 34	55	4	80	13	・	8,156
精神科病院	1,057	△ 1	1	-	2	1	3	1,056
一般病院	7,065	△ 35	54	4	78	12	△ 3	7,100
一般診療所	104,894	△ 288	5,437	417	5,047	1,095	・	105,182
有床	5,641	△ 317	45	15	98	47	△ 232	5,958
無床	99,253	△ 29	5,392	402	4,949	1,048	232	99,224
歯科診療所	66,818	△ 937	1,454	101	2,037	455	・	67,755
有床	20	△ 1	-	-	-	-	△ 1	21
無床	66,798	△ 936	1,454	101	2,037	455	1	67,734

(2) 開設者別にみた施設数

施設数を開設者別にみると、病院は「医療法人」が5,658施設（病院総数の69.7%）と最も多く、次いで「公的医療機関」が1,191施設（同14.7%）となっている。一般診療所は「医療法人」が46,717施設（一般診療所総数の44.5%）と最も多く、次いで「個人」が39,208施設（同37.4%）となっている。歯科診療所は「個人」が49,522施設（歯科診療所総数の74.1%）と最も多くなっている。

前年と比べると、病院は「個人」が19施設減少、「その他」が11施設減少している。一般診療所は「医療法人」が750施設増加し、「個人」が856施設減少している。歯科診療所は「医療法人」が436施設増加し、「個人」が1,374施設減少している。

（表3、統計表2～4）

表3 開設者別にみた施設数

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)	増減数	増減率 (%)	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)
	各年10月1日現在					
病院	8 122	8 156	△ 34	△ 0.4	100.0	100.0
国	317	316	△ 1	△ 0.3	3.9	3.9
公的医療機関	1 191	1 195	△ 4	△ 0.3	14.7	14.7
社会保険関係団体	46	47	△ 1	△ 2.1	0.6	0.6
医療法人	5 658	5 658	-	-	69.7	69.4
個人	107	126	△ 19	△ 15.1	1.3	1.5
その他	803	814	△ 11	△ 1.4	9.9	10.0
一般診療所	104 894	105 182	△ 288	△ 0.3	100.0	100.0
国	548	541	△ 7	△ 1.3	0.5	0.5
公的医療機関	3 930	4 144	△ 214	△ 5.2	3.7	3.9
社会保険関係団体	415	434	△ 19	△ 4.4	0.4	0.4
医療法人	46 717	45 967	△ 750	△ 1.6	44.5	43.7
個人	39 208	40 064	△ 856	△ 2.1	37.4	38.1
その他	14 076	14 032	△ 44	△ 0.3	13.4	13.3
歯科診療所	66 818	67 755	△ 937	△ 1.4	100.0	100.0
国	4	4	-	-	0.0	0.0
公的医療機関	251	259	△ 8	△ 3.1	0.4	0.4
社会保険関係団体	5	6	△ 1	△ 16.7	0.0	0.0
医療法人	16 677	16 241	△ 436	△ 2.7	25.0	24.0
個人	49 522	50 896	△ 1 374	△ 2.7	74.1	75.1
その他	359	349	△ 10	△ 2.9	0.5	0.5

(3) 病床の規模別にみた施設数

施設数を病床の規模別にみると、病院は「50～99床」が1,997施設（病院総数の24.6%）と最も多く、一般診療所は「10～19床」が3,964施設（有床の一般診療所総数の70.3%）と多くなっている（表4、統計表6）。

表4 病床の規模別にみた施設数

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)	増減数	増減率 (%)	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)
	各年10月1日現在					
病院	8 122	8 156	△ 34	△ 0.4	100.0	100.0
20～49床	919	915	△ 4	△ 0.4	11.3	11.2
50～99	1 997	1 998	△ 1	△ 0.1	24.6	24.5
100～149	1 410	1 431	△ 21	△ 1.5	17.4	17.5
150～199	1 378	1 364	△ 14	△ 1.0	17.0	16.7
200～299	1 013	1 027	△ 14	△ 1.4	12.5	12.6
300～399	670	668	△ 2	△ 0.3	8.2	8.2
400～499	354	365	△ 11	△ 3.0	4.4	4.5
500～599	153	158	△ 5	△ 3.2	1.9	1.9
600～699	108	111	△ 3	△ 2.7	1.3	1.4
700～799	41	39	△ 2	△ 5.1	0.5	0.5
800～899	28	27	△ 1	△ 3.7	0.3	0.3
900床以上	51	53	△ 2	△ 3.8	0.6	0.6
一般診療所(有床)	5 641	5 958	△ 317	△ 5.3	100.0	100.0
1～9床	1 677	1 748	△ 71	△ 4.1	29.7	29.3
10～19	3 964	4 210	△ 246	△ 5.8	70.3	70.7

(4) 診療科目別にみた施設数

1) 病院における標ぼうする診療科目別施設数

一般病院の施設数を診療科目別にみると、「1 内科」が 6,557 施設（一般病院総数の 92.8%）と最も多く、次いで「34 リハビリテーション科」5,639 施設（同 79.8%）、「25 整形外科」4,854 施設（同 68.7%）となっている。

前年と比べると、「7 糖尿病内科（代謝内科）」（65 施設増）、「39 救急科」（26 施設増）などが増加し、「16 外科」（57 施設減）、「23 肛門外科」（38 施設減）、「13 小児科」（29 施設減）などが減少している。

また、精神科病院では、「15 心療内科」（13 施設増）などが増加している。

（表5、統計表8）

表5 病院の診療科目別にみた施設数（重複計上）

各年10月1日現在

	一般病院					精神科病院				
	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)	対前年		令和5年 (2023) 総数に 対する割合 (%)	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)	対前年		令和5年 (2023) 総数に 対する割合 (%)
			増減数	増減率 (%)				増減数	増減率 (%)	
総数	7 065	7 100	△ 35	△ 0.5	100.0	1 057	1 056	1	0.1	100.0
1 内科	6 557	6 581	△ 24	△ 0.4	92.8	655	656	△ 1	△ 0.2	62.0
2 呼吸器内科	2 799	2 802	△ 3	△ 0.1	39.6	9	9	-	-	0.9
3 循環器内科	4 038	4 012	26	0.6	57.2	17	17	-	-	1.6
4 消化器内科(胃腸内科)	3 986	3 990	△ 4	△ 0.1	56.4	26	26	-	-	2.5
5 腎臓内科	1 472	1 453	19	1.3	20.8	2	2	-	-	0.2
6 脳神経内科	2 597	2 572	25	1.0	36.8	168	180	△ 12	△ 6.7	15.9
7 糖尿病内科(代謝内科)	1 749	1 684	65	3.9	24.8	-	-	-	-	-
8 血液内科	786	760	26	3.4	11.1	1	1	-	-	0.1
9 皮膚科	3 054	3 050	4	0.1	43.2	23	25	△ 2	△ 8.0	2.2
10 アレルギー科	443	447	△ 4	△ 0.9	6.3	-	-	-	-	-
11 リウマチ科	1 417	1 402	15	1.1	20.1	2	2	-	-	0.2
12 感染症内科	217	199	18	9.0	3.1	-	-	-	-	-
13 小児科	2 456	2 485	△ 29	△ 1.2	34.8	17	18	△ 1	△ 5.6	1.6
14 精神科	1 807	1 800	7	0.4	25.6	1 057	1 056	1	0.1	100.0
15 心療内科	630	637	△ 7	△ 1.1	8.9	527	514	13	2.5	49.9
16 外科	4 335	4 392	△ 57	△ 1.3	61.4	8	9	△ 1	△ 11.1	0.8
17 呼吸器外科	1 057	1 042	15	1.4	15.0	-	-	-	-	-
18 心臓血管外科	1 198	1 198	-	-	17.0	-	-	-	-	-
19 乳腺外科	1 106	1 083	23	2.1	15.7	-	-	-	-	-
20 気管食道外科	78	78	-	-	1.1	-	-	-	-	-
21 消化器外科(胃腸外科)	1 840	1 832	8	0.4	26.0	-	-	-	-	-
22 泌尿器科	2 887	2 881	6	0.2	40.9	4	4	-	-	0.4
23 肛門外科	1 113	1 151	△ 38	△ 3.3	15.8	-	-	-	-	-
24 脳神経外科	2 628	2 617	11	0.4	37.2	7	8	△ 1	△ 12.5	0.7
25 整形外科	4 854	4 866	△ 12	△ 0.3	68.7	7	6	1	16.7	0.7
26 形成外科	1 459	1 440	19	1.3	20.7	-	-	-	-	-
27 美容外科	126	125	1	0.8	1.8	1	1	-	-	0.1
28 眼科	2 325	2 342	△ 17	△ 0.7	32.9	3	3	-	-	0.3
29 耳鼻いんこう科	1 946	1 947	△ 1	△ 0.1	27.5	4	5	△ 1	△ 20.0	0.4
30 小児外科	412	408	4	1.0	5.8	-	-	-	-	-
31 産婦人科	1 061	1 074	△ 13	△ 1.2	15.0	-	-	-	-	-
32 産科	193	197	△ 4	△ 2.0	2.7	-	-	-	-	-
33 婦人科	885	874	11	1.3	12.5	1	1	-	-	0.1
34 リハビリテーション科	5 639	5 630	9	0.2	79.8	59	61	△ 2	△ 3.3	5.6
35 放射線科	3 299	3 323	△ 24	△ 0.7	46.7	33	32	1	3.1	3.1
36 麻酔科	2 782	2 781	1	0.0	39.4	12	12	-	-	1.1
37 病理診断科	972	955	17	1.8	13.8	-	-	-	-	-
38 臨床検査科	259	250	9	3.6	3.7	-	-	-	-	-
39 救急科	896	870	26	3.0	12.7	-	-	-	-	-
40 歯科	1 078	1 079	△ 1	△ 0.1	15.3	168	173	△ 5	△ 2.9	15.9
41 矯正歯科	138	144	△ 6	△ 4.2	2.0	3	3	-	-	0.3
42 小児歯科	144	147	△ 3	△ 2.0	2.0	4	3	1	33.3	0.4
43 歯科口腔外科	1 030	1 013	17	1.7	14.6	10	10	-	-	0.9

2) 診療所における標ぼうする診療科目別施設数

一般診療所の施設数を診療科目別にみると、「1 内科」が 64,747 施設（一般診療所総数の 61.7%）と最も多く、次いで、「13 小児科」17,778 施設（同 16.9%）、「4 消化器内科（胃腸内科）」17,028 施設（同 16.2%）となっている。

前回（令和2年）と比べると、一般診療所は「9 皮膚科」（775 施設増）、「27 美容外科」（612 施設増）、「1 内科」（604 施設増）などが増加し、「13 小児科」（1,020 施設減）、「4 消化器内科（胃腸内科）」（703 施設減）、「16 外科」（632 施設減）などが減少している。

（表6、統計表9）

表6 診療所の診療科目別にみた施設数（重複計上）

各年10月1日現在

一般診療所						歯科診療所					
	令和5年 (2023)	令和2年 (2020)	対前回		令和5年 (2023) 総数に 対する割合 (%)		令和5年 (2023)	令和2年 (2020)	対前回		令和5年 (2023) 総数に 対する割合 (%)
			増減数	増減率 (%)					増減数	増減率 (%)	
総数	104 894	102 612	2 282	2.2	100.0	総数	66 818	67 874	△ 1 056	△ 1.6	100.0
1 内科	64 747	64 143	604	0.9	61.7	40 歯科	65 230	66 338	△ 1 108	△ 1.7	97.6
2 呼吸器内科	7 514	7 625	△ 111	△ 1.5	7.2	41 矯正歯科	26 194	25 455	739	2.9	39.2
3 循環器内科	12 585	12 807	△ 222	△ 1.7	12.0	42 小児歯科	43 754	43 909	△ 155	△ 0.4	65.5
4 消化器内科(胃腸内科)	17 028	17 731	△ 703	△ 4.0	16.2	43 歯科口腔外科	28 238	27 235	1 003	3.7	42.3
5 腎臓内科	2 399	2 154	245	11.4	2.3						
6 脳神経内科	2 625	2 613	12	0.5	2.5						
7 糖尿病内科(代謝内科)	4 647	4 196	451	10.7	4.4						
8 血液内科	518	476	42	8.8	0.5						
9 皮膚科	13 185	12 410	775	6.2	12.6						
10 アレルギー科	7 917	7 724	193	2.5	7.5						
11 リウマチ科	4 317	4 390	△ 73	△ 1.7	4.1						
12 感染症内科	455	409	46	11.2	0.4						
13 小児科	17 778	18 798	△ 1 020	△ 5.4	16.9						
14 精神科	7 761	7 223	538	7.4	7.4						
15 心療内科	5 314	5 063	251	5.0	5.1						
16 外科	11 773	12 405	△ 632	△ 5.1	11.2						
17 呼吸器外科	155	165	△ 10	△ 6.1	0.1						
18 心臓血管外科	451	444	7	1.6	0.4						
19 乳腺外科	952	852	100	11.7	0.9						
20 気管食道外科	295	390	△ 95	△ 24.4	0.3						
21 消化器外科(胃腸外科)	1 050	1 131	△ 81	△ 7.2	1.0						
22 泌尿器科	3 851	3 763	88	2.3	3.7						
23 肛門外科	2 735	2 920	△ 185	△ 6.3	2.6						
24 脳神経外科	1 881	1 804	77	4.3	1.8						
25 整形外科	12 298	12 439	△ 141	△ 1.1	11.7						
26 形成外科	2 491	2 167	324	15.0	2.4						
27 美容外科	2 016	1 404	612	43.6	1.9						
28 眼科	8 222	8 244	△ 22	△ 0.3	7.8						
29 耳鼻いんこう科	5 681	5 783	△ 102	△ 1.8	5.4						
30 小児外科	373	372	1	0.3	0.4						
31 産婦人科	2 784	2 826	△ 42	△ 1.5	2.7						
32 産科	308	317	△ 9	△ 2.8	0.3						
33 婦人科	1 908	1 839	69	3.8	1.8						
34 リハビリテーション科	10 958	11 458	△ 500	△ 4.4	10.4						
35 放射線科	2 738	3 031	△ 293	△ 9.7	2.6						
36 麻酔科	1 792	1 943	△ 151	△ 7.8	1.7						
37 病理診断科	82	70	12	17.1	0.1						
38 臨床検査科	77	73	4	5.5	0.1						
39 救急科	95	73	22	30.1	0.1						
40 歯科	1 608	1 725	△ 117	△ 6.8	1.5						
41 矯正歯科	158	157	1	0.6	0.2						
42 小児歯科	212	228	△ 16	△ 7.0	0.2						
43 歯科口腔外科	240	226	14	6.2	0.2						

注：歯科診療所の数値は静態調査年のみ把握している。

注：一般診療所の数値は静態調査年のみ把握している。

3) 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数

一般病院において「小児科」を標ぼうする施設は2,456施設（一般病院総数の34.8%）、「産婦人科」は1,061施設（同15.0%）、「産科」は193施設（同2.7%）となっている。

また、「産婦人科」と「産科」を合計すると、一般病院は1,254施設（一般病院総数の17.7%）となっており、年々減少している。（表7、図3）

表7 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数の年次推移

各年10月1日現在

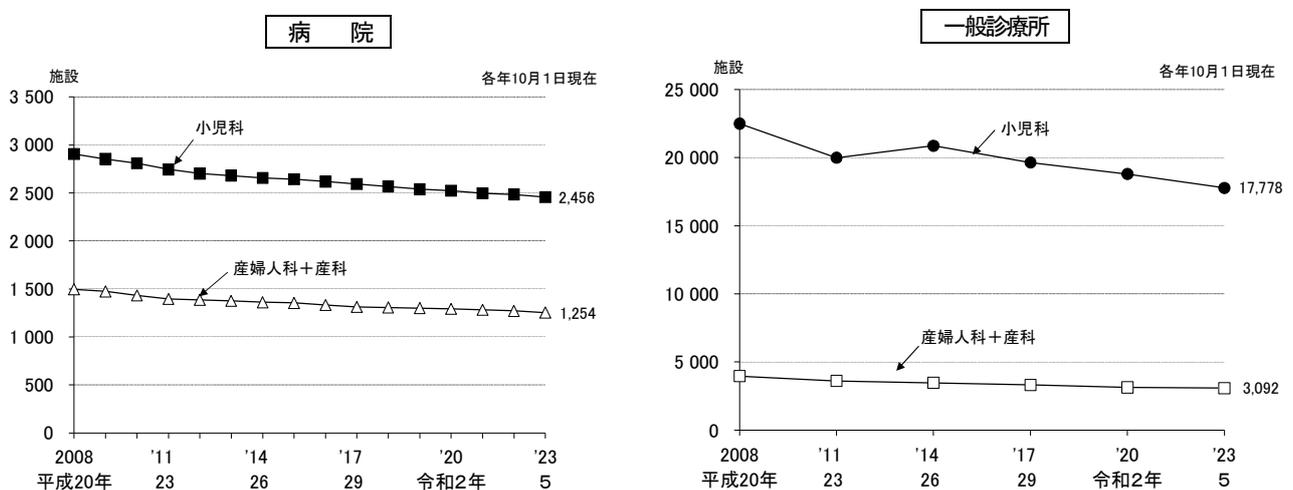
	小児科を標ぼうする施設				産婦人科、産科を標ぼうする施設											
	一般病院		一般診療所		一般病院						一般診療所					
	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	産婦人科+産科		産婦人科		産科		産婦人科+産科		産婦人科		産科	
					施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)
平成20年(2008)	2,905	37.7	22,503	22.7	1,496	19.4	1,319	17.1	177	2.3	3,955	4.0	3,555	3.6	400	0.4
21('09)	2,853	37.3	1,474	19.3	1,294	16.9	180	2.4
22('10)	2,808	37.0	1,432	18.9	1,252	16.5	180	2.4
23('11)	2,745	36.5	19,994	20.4	1,395	18.5	1,239	16.5	156	2.1	3,619	3.7	3,284	3.3	335	0.3
24('12)	2,702	36.1	1,387	18.5	1,218	16.3	169	2.3
25('13)	2,680	35.9	1,375	18.4	1,203	16.1	172	2.3
26('14)	2,656	35.8	20,872	20.8	1,361	18.3	1,176	15.8	185	2.5	3,469	3.5	3,105	3.1	364	0.4
27('15)	2,642	35.6	1,353	18.2	1,159	15.6	194	2.6
28('16)	2,618	35.5	1,332	18.0	1,136	15.4	196	2.7
29('17)	2,592	35.3	19,647	19.4	1,313	17.9	1,127	15.3	186	2.5	3,327	3.3	2,976	2.9	351	0.3
30('18)	2,567	35.1	1,307	17.9	1,116	15.3	191	2.6
令和元年('19)	2,539	35.0	1,300	17.9	1,104	15.2	196	2.7
2('20)	2,523	35.1	18,798	18.3	1,291	18.0	1,094	15.2	197	2.7	3,143	3.1	2,826	2.8	317	0.3
3('21)	2,497	34.9	1,283	17.9	1,083	15.1	200	2.8
4('22)	2,485	35.0	1,271	17.9	1,074	15.1	197	2.8
5('23)	2,456	34.8	17,778	16.9	1,254	17.7	1,061	15.0	193	2.7	3,092	2.9	2,784	2.7	308	0.3

注:1)一般診療所の数値は静態調査年のみ把握している。

2)一般診療所の平成23年の数値は、福島県の全域を除いた数値である。

3)一般病院の割合は一般病院総数に対する割合である。一般診療所の割合は一般診療所総数に対する割合である。

図3 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数の年次推移



注:1)一般診療所の数値は静態調査年のみ把握している。

2)一般診療所の平成23年の数値は、福島県の全域を除いた数値である。

2 病床数

(1) 病床の種類別にみた病床数

医療施設の病床数をみると、全病床数は1,557,020床で、前年に比べ16,431床減少している。

病院は1,481,183床で、前年に比べ11,774床減少しており、一般診療所は75,780床で4,656床減少、歯科診療所は57床で1床減少している。

病院を病床の種類別にみると、「一般病床」は882,862床（病院の全病床数の59.6%）で、前年に比べ3,801床減少、「精神病床」は318,921床（同21.5%）で2,907床減少、「療養病床」は273,745床（同18.5%）で4,949床減少している。

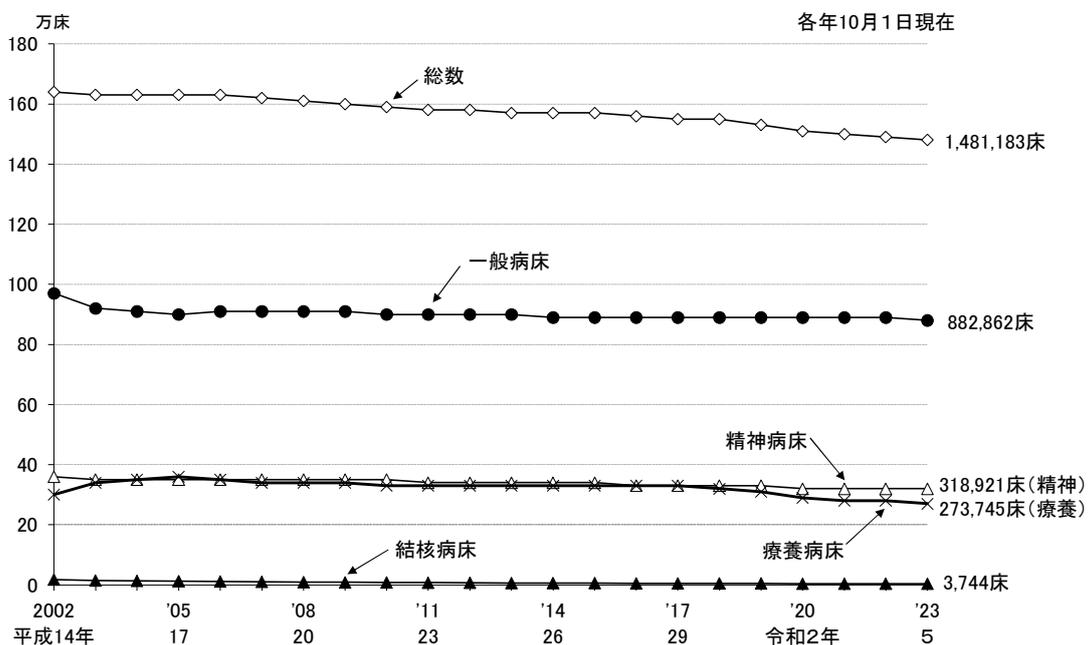
一般診療所の「療養病床」は4,906床で、前年に比べ839床減少している。

（表8、図4、統計表1）

表8 病床の種類別にみた病床数

	各年10月1日現在					
	病床数		対前年		構成割合(%)	
	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)	増減数	増減率 (%)	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)
総数	1 557 020	1 573 451	△ 16 431	△ 1.0
病院	1 481 183	1 492 957	△ 11 774	△ 0.8	100.0	100.0
精神病床	318 921	321 828	△ 2 907	△ 0.9	21.5	21.6
精神科病院	242 827	244 049	△ 1 222	△ 0.5	16.4	16.3
一般病院	76 094	77 779	△ 1 685	△ 2.2	5.1	5.2
感染症病床	1 911	1 909	2	0.1	0.1	0.1
結核病床	3 744	3 863	△ 119	△ 3.1	0.3	0.3
療養病床 (A)	273 745	278 694	△ 4 949	△ 1.8	18.5	18.7
一般病床	882 862	886 663	△ 3 801	△ 0.4	59.6	59.4
一般診療所	75 780	80 436	△ 4 656	△ 5.8	100.0	100.0
(再掲)療養病床 (B)	4 906	5 745	△ 839	△ 14.6	6.5	7.1
歯科診療所	57	58	△ 1	△ 1.7
療養病床総数 (A)+(B)	278 651	284 439	△ 5 788	△ 2.0

図4 病床の種類別にみた病院病床数の年次推移



注:1) 「一般病床」の平成14年は「一般病床」及び「経過的旧その他の病床(経過的旧療養型病床群を除く。)」である。

2) 「療養病床」の平成14年は「療養病床」及び「経過的旧療養型病床群」である。

(2) 開設者別にみた病床数

病床数を開設者別にみると、「医療法人」が病院では 831,947 床（病院の全病床数の 56.2%）、一般診療所では 59,429 床（有床の一般診療所の全病床数の 78.4%）と最も多くなっている（表 9、統計表 2、統計表 5）。

表 9 開設者別にみた病床数

各年10月1日現在

	病床数		対前年		構成割合 (%)		令和5年 (2023) 1施設 当たり 病床数
	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)	増減数	増減率 (%)	令和5年 (2023)	令和4年 (2022)	
病 院	1 481 183	1 492 957	△ 11 774	△ 0.8	100.0	100.0	182.4
国	122 988	123 912	△ 924	△ 0.7	8.3	8.3	388.0
公的医療機関	304 785	308 538	△ 3 753	△ 1.2	20.6	20.7	255.9
社会保険関係団体	14 568	14 826	△ 258	△ 1.7	1.0	1.0	316.7
医療法人	831 947	834 330	△ 2 383	△ 0.3	56.2	55.9	147.0
個人	9 795	10 890	△ 1 095	△ 10.1	0.7	0.7	91.5
その他	197 100	200 461	△ 3 361	△ 1.7	13.3	13.4	245.5
一般診療所(有床)	75 780	80 436	△ 4 656	△ 5.8	100.0	100.0	13.4
国	2 172	2 173	△ 1	△ 0.0	2.9	2.7	10.0
公的医療機関	2 233	2 283	△ 50	△ 2.2	2.9	2.8	14.2
社会保険関係団体	-	-	-	-	-	-	-
医療法人	59 429	62 738	△ 3 309	△ 5.3	78.4	78.0	14.1
個人	10 834	12 052	△ 1 218	△ 10.1	14.3	15.0	11.3
その他	1 112	1 190	△ 78	△ 6.6	1.5	1.5	13.1

注：一般診療所の「1施設当たり病床数」は、有床診療所に対する数値である。

(3) 都道府県別にみた人口10万対病院病床数

人口10万対病院病床数をみると、「全病床」は1,191.1床で、前年(1,194.9床)に比べ3.8床減少している。病床の種類別では、「精神病床」256.5床、「療養病床」220.1床、「一般病床」710.0床となっている。

これを都道府県別にみると、「全病床」は高知県(2,349.7床)が最も多く、「精神病床」は長崎県(603.0床)が最も多くなっている。「療養病床」は高知県(669.8床)が最も多く、「一般病床」は高知県(1,146.5床)が最も多くなっている。

(図5、表10、統計表1、統計表11)

図5 都道府県別にみた人口10万対病院病床数

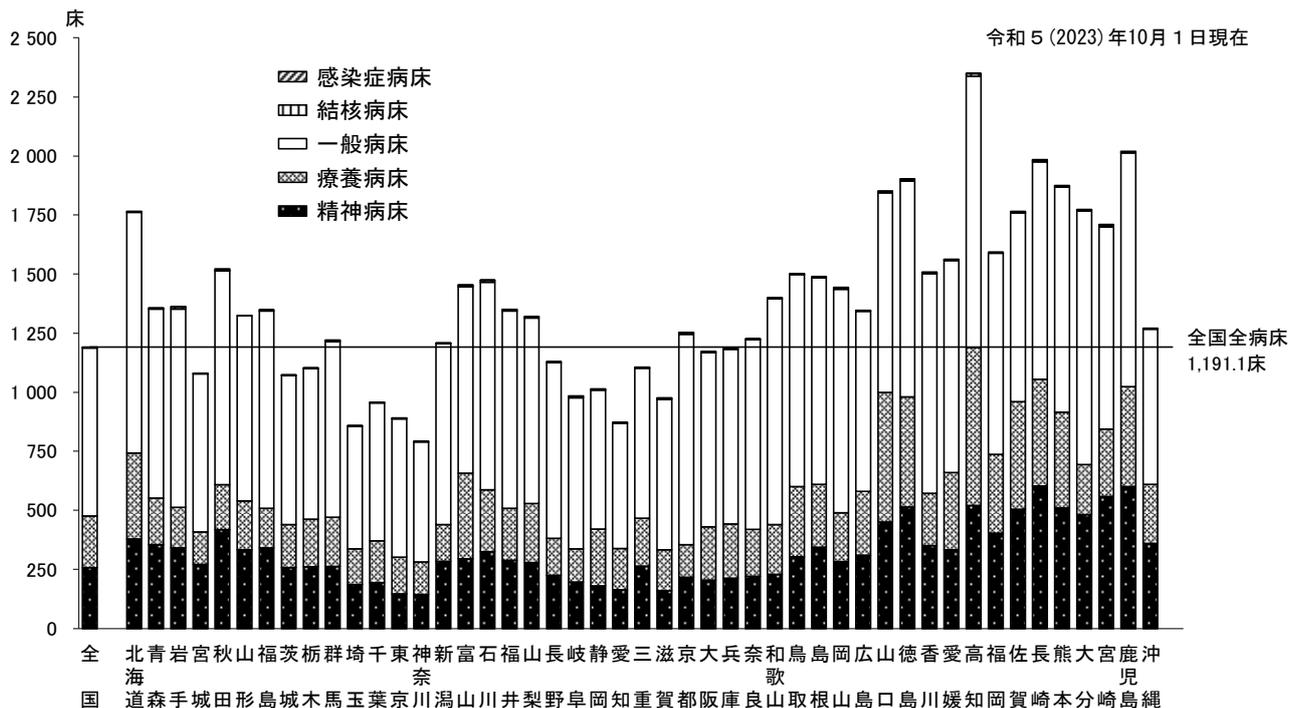


表10 人口10万対病院病床数

令和5(2023)年10月1日現在

	全病床		精神病床		感染症病床		結核病床		療養病床		一般病床	
全 国	1 191.1		256.5		1.5		3.0		220.1		710.0	
多 い 県	高 知	2 349.7	長 崎	603.0	島 根	4.6	高 知	11.3	高 知	669.8	高 知	1 146.5
	鹿 児 島	2 019.8	鹿 児 島	600.5	秋 田	3.9	岩 手	7.8	山 口	550.1	大 分	1 074.9
	長 崎	1 984.5	宮 崎	559.3	大 分	3.6	石 川	7.4	徳 島	465.8	北 海 道	1 018.0
	徳 島	1 903.2	高 知	520.4	和 歌 山	3.6	京 都	7.2	佐 賀	455.5	鹿 児 島	989.0
	熊 本	1 875.0	徳 島	514.4	山 梨	3.5	宮 崎	6.8	長 崎	451.4	和 歌 山	955.3
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
	千 葉	957.2	静 岡	180.4	兵 庫	1.0	愛 知	1.5	埼 玉	150.6	東 京	584.7
	東 京	890.7	愛 知	163.5	千 葉	1.0	新 潟	1.4	岐 阜	140.7	千 葉	584.3
	愛 知	872.4	滋 賀	160.7	大 阪	0.9	宮 城	1.2	神 奈 川	138.3	愛 知	531.6
	埼 玉	858.6	東 京	146.7	愛 知	0.9	大 分	1.1	京 都	137.8	埼 玉	519.6
神 奈 川	792.7	神 奈 川	143.3	神 奈 川	0.8	山 形	-	宮 城	137.5	神 奈 川	508.7	
比(倍) (最大/最小)	3.0		4.2		5.8		10.3		4.9		2.3	

注：1) 小数点第1位の数値は、小数点第2位を四捨五入して表示している。
 2) 数値が同率であった場合、四捨五入する前の数値を基に表示している。
 3) 比(倍)(最大/最小)は、四捨五入する前の数値で算出している。ただし、「最小」は当該病床がある都道府県の最小値で算出している。

3 診療等の状況

(1) 検査等、手術等、放射線治療の実施状況

1) 検査等、手術等、放射線治療の実施状況

令和5年9月中の一般病院の検査等の実施状況をみると、「01 骨塩定量測定」4,655施設（一般病院総数の65.9%）、「03 上部消化管内視鏡検査」4,336施設（同61.4%）、「04 大腸内視鏡検査」3,705施設（同52.4%）となっている。

また、手術等の実施状況をみると、「02 人工透析」2,408施設（同34.1%）、「01 悪性腫瘍手術」1,901施設（同26.9%）となっている。（表11）

表11 一般病院の検査等、手術等、放射線治療の実施状況（複数回答）

令和5(2023)年9月中						
	施設数	総数に 対する割合 (%)	設置台数 ^{注)}	実施件数 ・患者数	実施1施設 当たり実施件数 ・患者数	
一般病院						
総数	7 065	100.0	…	…	…	
検査等	01 骨塩定量測定	4 655	65.9	…	240 915 人	51.8 人
	02 気管支内視鏡検査	1 053	14.9	…	13 890 人	13.2 人
	03 上部消化管内視鏡検査	4 336	61.4	…	488 635 人	112.7 人
	04 大腸内視鏡検査	3 705	52.4	…	212 977 人	57.5 人
	05 血管連続撮影	1 514	21.4	…	92 185 人	60.9 人
	06 DSA（再掲）	1 282	18.1	…	32 576 人	25.4 人
	07 循環器DR（再掲）	1 132	16.0	…	53 946 人	47.7 人
	08 マンモグラフィー	2 326	32.9	2 487 台	214 692 人	92.3 人
	09 RI検査（シンチグラム）	1 051	14.9	1 303 台	59 806 人	56.9 人
	10 SPECT（再掲）	995	14.1	1 228 台	37 420 人	37.6 人
	11 PET	45	0.6	48 台	980 人	21.8 人
	12 PETCT	327	4.6	397 台	36 474 人	111.5 人
	13 マルチスライスCT（64列以上）	2 469	34.9	3 827 台	2 059 996 人	834.3 人
	14 マルチスライスCT（16列以上64列未満）	3 503	49.6	3 612 台	513 082 人	146.5 人
	15 マルチスライスCT（4列以上16列未満）	290	4.1	292 台	16 103 人	55.5 人
	16 マルチスライスCT（4列未満）	66	0.9	66 台	1 488 人	22.5 人
	17 その他のCT	118	1.7	128 台	7 107 人	60.2 人
	18 MRI（3.0テスラ以上）	897	12.7	1 152 台	314 834 人	351.0 人
	19 MRI（1.5テスラ以上3.0テスラ未満）	2 889	40.9	3 225 台	635 273 人	219.9 人
	20 MRI（1.5テスラ未満）	441	6.2	444 台	23 532 人	53.4 人
	21 3D画像処理	1 989	28.2	…	329 625 人	165.7 人
	22 冠動脈CT・心臓MRI（再掲）	1 367	19.3	…	39 939 人	29.2 人
手術等	01 悪性腫瘍手術	1 901	26.9	…	59 880 件	31.5 件
	02 人工透析	2 408	34.1	64 269 台	1 812 409 件	752.7 件
	03 分娩（正常分娩を含む）	886	12.5	…	32 691 件	36.9 件
	04 帝王切開娩出術（再掲）	822	11.6	…	9 523 件	11.6 件
	05 帝王切開を除く無痛分娩（再掲）	282	4.0	…	4 306 件	15.3 件
放射線治療	01 位置決め装置 X線シミュレーター	105	1.5	114 台	2 154 人	20.5 人
	02 位置決め装置 CTシミュレーター	701	9.9	747 台	23 725 人	33.8 人
	03 放射線治療計画装置	737	10.4	2 347 台	23 636 人	32.1 人
	04 放射線治療（体外照射）	768	10.9	…	159 364 人	207.5 人
	05 リニアック・マイクロトロン（再掲）	697	9.9	926 台	145 653 人	209.0 人
	06 ガンナイフ・サイバーナイフ（再掲）	83	1.2	83 台	1 840 人	22.2 人
	07 放射線治療（腔内・組織内照射）	148	2.1	…	1 024 人	6.9 人

注：設置台数は令和5(2023)年10月1日現在の数値である。

一般診療所の検査等の実施状況をみると、「01 骨塩定量測定」20,366施設（一般診療所総数の19.4%）、「03 上部消化管内視鏡検査」13,815施設（同13.2%）となっており、手術等の実施状況をみると、「03 人工透析」2,091施設（同2.0%）となっている。

また、歯科診療所では「インプラント手術」23,503施設（歯科診療所総数の35.2%）となっている。（表12）

表12 一般診療所及び歯科診療所の検査等、手術等、放射線治療の実施状況（複数回答）

令和5(2023)年9月中

	施設数	総数に対する割合 (%)	設置台数 ^{注)}	実施件数・患者数	実施1施設当たり実施件数・患者数	
一般診療所 総数	104 894	100.0	…	…	…	
検査等	01 骨塩定量測定	20 366	19.4	…	480 395 人	23.6 人
	02 気管支内視鏡検査	85	0.1	…	1 609 人	18.9 人
	03 上部消化管内視鏡検査	13 815	13.2	…	482 832 人	34.9 人
	04 大腸内視鏡検査	6 374	6.1	…	153 890 人	24.1 人
	05 血管連続撮影	148	0.1	…	3 079 人	20.8 人
	06 DSA（再掲）	100	0.1	…	1 669 人	16.7 人
	07 循環器DR（再掲）	21	0.0	…	974 人	46.4 人
	08 マンモグラフィ	1 501	1.4	1 682 台	311 781 人	207.7 人
	09 RI検査（シンチグラム）	20	0.0	22 台	815 人	40.8 人
	10 SPECT（再掲）	12	0.0	13 台	236 人	19.7 人
	11 PET	14	0.0	17 台	617 人	44.1 人
	12 PETCT	61	0.1	100 台	12 611 人	206.7 人
	13 マルチスライスCT（64列以上）	602	0.6	623 台	71 399 人	118.6 人
	14 マルチスライスCT（16列以上64列未満）	4 061	3.9	4 085 台	226 849 人	55.9 人
	15 マルチスライスCT（4列以上16列未満）	626	0.6	637 台	22 286 人	35.6 人
	16 マルチスライスCT（4列未満）	263	0.3	263 台	5 237 人	19.9 人
	17 その他のCT	754	0.7	754 台	17 578 人	23.3 人
	18 MRI（3.0テスラ以上）	160	0.2	211 台	55 545 人	347.2 人
	19 MRI（1.5テスラ以上3.0テスラ未満）	1 202	1.1	1 257 台	243 780 人	202.8 人
	20 MRI（1.5テスラ未満）	1 073	1.0	1 083 台	114 356 人	106.6 人
	21 3D画像処理	554	0.5	…	46 858 人	84.6 人
	22 冠動脈CT・心臓MRI（再掲）	116	0.1	…	4 183 人	36.1 人
手術等	01 悪性腫瘍手術	483	0.5	…	1 384 件	2.9 件
	02 外来化学療法	374	0.4	…	8 519 件	22.8 件
	03 人工透析	2 091	2.0	76 450 台	2 059 961 件	985.2 件
	04 分娩（正常分娩を含む）	880	0.8	…	26 335 件	29.9 件
	05 帝王切開娩出術（再掲）	757	0.7	…	4 028 件	5.3 件
	06 帝王切開を除く無痛分娩（再掲）	320	0.3	…	3 834 件	12.0 件
放射線治療	01 放射線治療（体外照射）	34	0.0	…	4 107 人	120.8 人
	02 ガンマナイフ・サイバーナイフ（再掲）	9	0.0	11 台	271 人	30.1 人
	03 放射線治療（腔内・組織内照射）	4	0.0	…	18 人	4.5 人
歯科診療所 総数	66 818	100.0	…	…	…	
インプラント手術	23 503	35.2	…	36 118 件	1.5 件	

注：設置台数は令和5(2023)年10月1日現在の数値である。

2) 分娩の状況

令和5年9月中に「分娩（正常分娩を含む）」を実施した施設の状況をみると、一般病院が886施設、一般診療所が880施設となっており、年々減少している（表13）。

分娩件数を年次推移でみると減少傾向である。また、帝王切開娩出術件数及び帝王切開を除く無痛分娩件数の分娩に占める割合は増加傾向である。（表14）

分娩を取扱う施設のうち、「院内助産所あり」は一般病院が154施設（分娩取扱あり施設の16.9%）、一般診療所が40施設（同4.2%）となっている（表15）。

表13 分娩を実施した施設数の年次推移

	各年9月中					
	分娩を実施した施設総数			構成割合（%）		
	分娩を実施した 一般病院数	分娩を実施した 一般診療所数	分娩を実施した 一般病院数	分娩を実施した 一般診療所数	分娩を実施した 一般病院数	分娩を実施した 一般診療所数
平成23年（2011）	2 378	1 051	1 327	100.0	44.2	55.8
26（'14）	2 284	1 041	1 243	100.0	45.6	54.4
29（'17）	2 139	995	1 144	100.0	46.5	53.5
令和2年（'20）	1 945	946	999	100.0	48.6	51.4
5（'23）	1 766	886	880	100.0	50.2	49.8

注：平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。

表14 分娩件数の年次推移

	各年9月中									
	一般病院					一般診療所				
	分娩件数	帝王切開娩出術 (再掲)		帝王切開を除く 無痛分娩 (再掲)		分娩件数	帝王切開娩出術 (再掲)		帝王切開を除く 無痛分娩 (再掲)	
		件数	分娩に 占める 割合 (%)	件数	分娩に 占める 割合 (%)		件数	分娩に 占める 割合 (%)	件数	分娩に 占める 割合 (%)
平成23年（2011）	46 386	11 198	24.1	40 309	5 464	13.6
26（'14）	46 451	11 543	24.8	38 765	5 254	13.6
29（'17）	41 778	10 761	25.8	35 175	4 926	14.0
令和2年（'20）	38 086	10 417	27.4	3 578	9.4	31 847	4 671	14.7	2 430	7.6
5（'23）	32 691	9 523	29.1	4 306	13.2	26 335	4 028	15.3	3 834	14.6

注：平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。

表15 分娩の取扱の状況

令和5（2023）年10月1日現在

	総数	分娩取扱 あり ¹⁾	施設数		
			院内助産所 あり	担当医師数 (常勤換算)	担当助産師数 (常勤換算)
一般病院	7 065	909	154	6 880.8	18 377.6
一般診療所	104 894	949	40	1 961.2	6 185.1
		構成割合（%）			
一般病院	100.0	12.9	2.2
		(100.0)	(16.9)		
一般診療所	100.0	0.9	0.0
		(100.0)	(4.2)		

注：1) 分娩取扱ありとは、9月中の分娩の有無にかかわらず、施設で分娩を取り扱っている場合をいう。

2) ()内は分娩取扱ありの一般病院及び一般診療所に対する「院内助産所あり」の割合(%)である。

(2) 緩和ケアの状況

一般病院における緩和ケア（施設基準を満たしていないものを含む。）の状況をみると、「緩和ケア病棟あり」は482施設（一般病院総数の6.8%）、「緩和ケアチームあり」は1,151施設（同16.3%）となっている（表16）。

表16 一般病院の緩和ケアの状況

令和5(2023)年10月1日現在

緩和ケア病棟			緩和ケアチーム		
		構成割合(%)			構成割合(%)
一般病院	7 065 施設	100.0	一般病院	7 065 施設	100.0
緩和ケア病棟あり	482 施設	6.8	緩和ケアチームあり	1 151 施設	16.3
病床数	9 775 床	...	9月中の患者数	37 221 人	...
9月中の取扱患者延数	152 281 人	...	(再掲)新規介入患者数	10 071 人	...
緩和ケア病棟なし	6 583 施設	93.2	緩和ケアチームなし	5 914 施設	83.7

(3) 特殊診療設備の保有状況

一般病院における特殊診療設備の保有状況をみると、「06 外来化学療法室」は1,767施設（一般病院総数の25.0%）、「11 陰圧室」は1,101施設（同15.6%）となっている。

「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院では、「03 母体・胎児集中治療室(MFICU)」は128施設（「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院の10.2%）、「07 新生児特定集中治療室(NICU)」は336施設（同26.8%）、「09 新生児治療回復室(GCU)」は288施設（同23.0%）となっている。（表17）

表17 一般病院の特殊診療設備の保有状況（複数回答）

令和5(2023)年10月1日現在

	施設数	総数に対する割合 %	病床数 床	9月中の取扱患者延数 人
一般病院 総数	7 065	100.0
01 特定集中治療室(ICU)	634	9.0	6 148	111 666
02 脳卒中集中治療室(SCU)	209	3.0	1 784	41 430
03 母体・胎児集中治療室(MFICU)	128	1.8	844	16 670
04 無菌治療室(手術室は除く)	511	7.2	5 298	87 723
05 放射線治療病室	99	1.4	257	5 673
06 外来化学療法室	1 767	25.0	17 298	326 145
07 新生児特定集中治療室(NICU)	338	4.8	3 360	65 604
08 心臓内科系集中治療室(CCU)	223	3.2	1 461	23 835
09 新生児治療回復室(GCU)	290	4.1	4 035	54 139
10 小児集中治療室(PICU)	39	0.6	345	5 628
11 陰圧室	1 101	15.6	11 306	133 111
(再 掲) 「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院	1 254	(100.0)
03 母体・胎児集中治療室(MFICU)	128	(10.2)	844	16 670
07 新生児特定集中治療室(NICU)	336	(26.8)	3 318	64 499
09 新生児治療回復室(GCU)	288	(23.0)	3 969	52 905

注：()内は「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院に対する割合(%)である。

(4) 在宅医療サービスの実施状況

令和5年9月中の在宅医療サービスの実施状況をみると、「医療保険等による在宅サービスを実施している」は、病院では5,144施設（病院総数の63.3%）、一般診療所では32,582施設（一般診療所総数の31.1%）、歯科診療所では22,674施設（歯科診療所総数の33.9%）となっている。また、「介護保険による在宅サービスを実施している」は、病院では2,859施設（同35.2%）、一般診療所では10,702施設（同10.2%）、歯科診療所では11,698施設（同17.5%）となっている。

実施1施設当たり実施件数をみると、病院では「12 訪問リハビリテーション（介護予防サービスを含む）」、一般診療所では「03 歯科訪問診療」、歯科診療所では「09 介護保険の施設サービス（口腔関連）を提供（介護予防サービスを含む）」が最も多くなっている。（表18）

表18 在宅医療サービスの実施状況（複数回答）

令和5(2023)年9月中

	施設数	総数に 対する割合 (%)	実施件数	実施1施設 当たり実施件数
病院				
総数	8 122	100.0
医療保険等による在宅サービスを実施している	5 144	63.3
01 往診	1 791	22.1	25 546	14.3
02 在宅患者訪問診療	2 904	35.8	237 601	81.8
03 歯科訪問診療	177	2.2	10 084	57.0
04 救急搬送診療	605	7.4	12 713	21.0
05 在宅患者訪問看護・指導	685	8.4	35 301	51.5
06 精神科在宅患者訪問看護・指導	634	7.8	87 120	137.4
07 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	552	6.8	15 328	27.8
08 訪問看護ステーションへの指示書の交付	3 314	40.8	109 519	33.0
09 在宅看取り	824	10.1	2 146	2.6
介護保険による在宅サービスを実施している	2 859	35.2
10 居宅療養管理指導（介護予防サービスを含む）	1 264	15.6	103 559	81.9
11 訪問看護（介護予防サービスを含む）	906	11.2	115 745	127.8
12 訪問リハビリテーション（介護予防サービスを含む）	1 852	22.8	270 593	146.1
一般診療所				
総数	104 894	100.0
医療保険等による在宅サービスを実施している	32 582	31.1
01 往診	17 631	16.8	225 875	12.8
02 在宅患者訪問診療	18 906	18.0	1 498 229	79.2
03 歯科訪問診療	231	0.2	28 376	122.8
04 救急搬送診療	1 135	1.1	2 768	2.4
05 在宅患者訪問看護・指導	2 433	2.3	68 882	28.3
06 精神科在宅患者訪問看護・指導	451	0.4	26 814	59.5
07 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	1 882	1.8	15 573	8.3
08 訪問看護ステーションへの指示書の交付	15 735	15.0	305 062	19.4
09 在宅看取り	5 780	5.5	17 966	3.1
介護保険による在宅サービスを実施している	10 702	10.2
10 居宅療養管理指導（介護予防サービスを含む）	7 599	7.2	674 663	88.8
11 訪問看護（介護予防サービスを含む）	1 381	1.3	32 009	23.2
12 訪問リハビリテーション（介護予防サービスを含む）	1 928	1.8	116 524	60.4
歯科診療所				
総数	66 818	100.0
医療保険等による在宅サービスを実施している	22 674	33.9
01 訪問診療(居宅)	11 224	16.8	157 049	14.0
02 訪問診療(病院・診療所)	3 223	4.8	78 349	24.3
03 訪問診療(介護施設等)	9 186	13.7	550 419	59.9
04 訪問歯科衛生指導	5 102	7.6	379 972	74.5
介護保険による在宅サービスを実施している	11 698	17.5
05 居宅療養管理指導（歯科医師による）	7 606	11.4	356 274	46.8
06 居宅療養管理指導（歯科衛生士等による）	6 202	9.3	439 573	70.9
07 介護予防居宅療養管理指導（歯科医師による）	2 633	3.9	23 438	8.9
08 介護予防居宅療養管理指導（歯科衛生士等による）	2 321	3.5	27 273	11.8
09 介護保険の施設サービス（口腔関連）を提供（介護予防サービスを含む）	411	0.6	41 951	102.1
10 介護保険の通所サービス（口腔関連）を提供（介護予防サービスを含む）	87	0.1	2 224	25.6

(5) 救急医療の状況

救急医療の状況をみると、病院の「救急医療体制あり」は4,498施設（病院総数の55.4%）、「軽度の救急患者への夜間・休日における診療を行う医療施設」は1,704施設（同21.0%）、「入院を要する救急医療施設」は3,820施設（同47.0%）、「救命救急センター」は303施設（同3.7%）、「精神科救急医療体制あり」は1,040施設（同12.8%）となっている（表19）。

疾患の種類別に病院の夜間（深夜も含む）救急対応の可否の状況をみると、「ほぼ毎日対応」は「内科系疾患」が2,965施設（病院総数の36.5%）、「外科系疾患」が2,260施設（同27.8%）、「小児科（小児外科を含む）疾患」が831施設（同10.2%）、「産科疾患（分娩を含む）」が799施設（同9.8%）となっている（表20）。

また、一般診療所の「在宅当番医制あり」は12,381施設（一般診療所総数の11.8%）となっている（表21）。

表19 病院の救急医療体制の状況（複数回答）

令和5（2023）年10月1日現在

	総数	救急医療体制あり	救急医療体制あり			精神科救急医療体制あり
			初期 （軽度の救急患者への夜間・休日における診療を行う医療施設）	二次 （入院を要する救急医療施設）	救命救急センター	
施設数	8 122	4 498	1 704	3 820	303	1 040
総数に対する割合(%)	100.0	55.4	21.0	47.0	3.7	12.8

注：「救急医療体制あり」には、初期、二次、救命救急センター以外の救急医療体制がある病院を含む。

表20 病院の夜間（深夜も含む）救急対応の可否の状況（複数回答）

令和5（2023）年10月1日現在

	施設数					構成割合(%)				
	総数	対応している		対応していない	不詳	総数	対応している		対応していない	不詳
		ほぼ毎日	ほぼ毎日以外				ほぼ毎日	ほぼ毎日以外		
疾患の種類別夜間救急対応										
内科系疾患	8 122	2 965	1 026	3 815	316	100.0	36.5	12.6	47.0	3.9
小児科（小児外科を含む）疾患	8 122	831	524	6 429	338	100.0	10.2	6.5	79.2	4.2
（再掲） 「小児科」又は「小児外科」を標ぼうしている病院	2 515	800	445	1 191	79	100.0	31.8	17.7	47.4	3.1
外科系疾患	8 122	2 260	1 148	4 393	321	100.0	27.8	14.1	54.1	4.0
脳神経外科系疾患	8 122	1 174	643	5 969	336	100.0	14.5	7.9	73.5	4.1
産科疾患（分娩を含む）	8 122	799	98	6 890	335	100.0	9.8	1.2	84.8	4.1
（再掲） 「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている病院	1 254	794	86	336	38	100.0	63.3	6.9	26.8	3.0
精神科	8 122	542	613	6 461	506	100.0	6.7	7.5	79.5	6.2
多発外傷	8 122	1 030	649	6 097	346	100.0	12.7	8.0	75.1	4.3

表21 一般診療所の救急医療体制の状況（複数回答）と休日夜間急患センターの状況

令和5（2023）年10月1日現在

	総数	在宅当番医制あり	休日夜間急患センター	精神科救急医療体制あり
施設数	104 894	12 381	399	231
総数に対する割合(%)	100.0	11.8	0.4	0.2

注：「休日夜間急患センター」は、その業務を専門又は主として行っている一般診療所の数値である。

(6) 院内感染防止対策の状況

病院の院内感染防止対策の「専任担当者がいる」は5,675施設(病院総数の69.9%)、専任担当者人数は15,747人となっている(表22)。

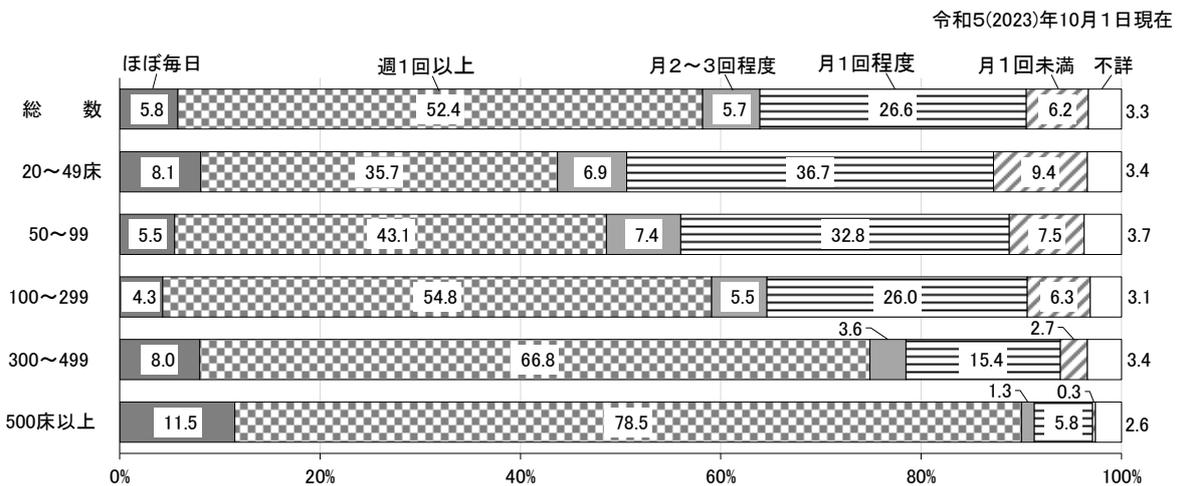
病床規模別に院内感染防止対策のための施設内回診の頻度をみると、50床以上の全ての病床区分において「週1回以上」が最も多くなっている(図6)。

表22 病院の病床規模別にみた院内感染防止対策の専任担当者の状況

令和5(2023)年10月1日現在

	施設数			専任担当者数 (人)	構成割合(%)		
	院内感染防止対策の専任担当者の状況				院内感染防止対策の専任担当者の状況		
	総数	専任担当者がいる	専任担当者がいない		総数	専任担当者がいる	専任担当者がいない
総数	8 122	5 675	2 447	15 747	100.0	69.9	30.1
20～49床	919	513	406	1 175	100.0	55.8	44.2
50～99	1 997	1 252	745	3 527	100.0	62.7	37.3
100～299	3 801	2 687	1 114	7 321	100.0	70.7	29.3
300～499	1 024	867	157	2 263	100.0	84.7	15.3
500床以上	381	356	25	1 461	100.0	93.4	6.6

図6 病院の病床規模別にみた院内感染防止対策のための施設内回診の頻度の状況



(7) 職員のための院内保育サービスの状況

病院における職員のための院内保育の状況をみると、「院内保育を実施している」は3,443施設(病院総数の42.4%)となっている。このうち「夜間保育あり」は1,736施設(院内保育を実施している病院の50.4%)、「病児保育あり」は858施設(同24.9%)となっている。(表23)

院内保育を実施している病院の保育施設の利用者は「自施設の看護師・准看護師」が3,352施設(院内保育を実施している病院の97.4%)と最も多くなっている(表24)。

表23 病院の職員のための院内保育サービスの状況(複数回答)

令和5(2023)年10月1日現在

	施設数	総数に対する割合(%)
総数	8 122	100.0
院内保育を実施している	3 443	42.4 (100.0)
院内の施設を利用	2 487	30.6 (72.2)
院外の施設を利用	990	12.2 (28.8)
夜間保育あり	1 736	21.4 (50.4)
病児保育あり	858	10.6 (24.9)
院内保育を実施していない	4 679	57.6

注：()内は院内保育を実施している病院に対する割合(%)である。

表24 院内保育を実施している病院の保育施設の利用者の状況(複数回答)

令和5(2023)年10月1日現在

	施設数	院内保育を実施している病院に対する割合(%)
院内保育を実施している	3 443	100.0
保育施設の利用者		
自施設の医師・歯科医師	2 618	76.0
自施設の看護師・准看護師	3 352	97.4
その他の自施設の職員	3 072	89.2
併設施設の職員	1 362	39.6
その他	564	16.4

4 従事者数の状況

(1) 職種別にみた常勤換算従事者数

病院の常勤換算従事者数を職種別にみると、「医師」は260,350.0人、このうち「医師（常勤）」は197,039人、「医師（非常勤）」は63,311.0人となっている。また、「薬剤師」は52,301.1人、「看護師」は828,480.4人、「准看護師」は71,536.7人となっている。

一般診療所の常勤換算従事者数を職種別にみると、「医師」は152,771.7人、このうち「医師（常勤）」は107,085人、「医師（非常勤）」は45,686.7人となっている。また、「看護師」は177,361.0人、「准看護師」は74,826.7人となっている。

歯科診療所の常勤換算従事者数を職種別にみると、「歯科医師」は101,187.9人、このうち「歯科医師（常勤）」は84,283人、「歯科医師（非常勤）」は16,904.9人となっている。また、「歯科衛生士」は134,110.3人、「歯科技工士」は8,750.4人となっている。（表25）

表25 職種別にみた施設の常勤換算従事者数

(単位：人) 令和5(2023)年10月1日現在

	病 院				一般診療所	歯科診療所
	総数	精神科病院 (再掲)	一般病院 (再掲)	医育機関 (再掲)		
総 数	2 110 703.9	158 964.0	1 951 739.9	233 355.6	780 615.6	343 620.9
1 医 師	260 350.0	11 793.7	248 556.3	56 568.8	152 771.7	234.9
2 常 勤 ¹⁾	197 039	7 362	189 677	46 331	107 085	88
3 非 常 勤	63 311.0	4 431.7	58 879.3	10 237.8	45 686.7	146.9
4 歯 科 医 師	10 817.9	144.7	10 673.2	6 763.0	2 431.5	101 187.9
5 常 勤 ¹⁾	8 224	75	8 149	5 165	1 467	84 283
6 非 常 勤	2 593.9	69.7	2 524.2	1 598.0	964.5	16 904.9
7 薬 剤 師	52 301.1	3 008.8	49 292.3	6 861.1	4 268.2	423.8
8 保 健 師	6 000.4	74.3	5 926.1	701.4	9 574.6	...
9 助 産 師	23 465.4	5.3	23 460.1	4 214.7	8 574.7	...
10 看 護 師	828 480.4	59 325.7	769 154.7	95 634.0	177 361.0	746.8
11 准 看 護 師	71 536.7	18 342.9	53 193.8	124.2	74 826.7	193.9
12 看 護 業 務 補 助 者	142 639.2	20 374.9	122 264.3	6 468.9	16 074.8	...
13 理 学 療 法 士 (P T)	88 925.5	431.1	88 494.4	3 018.8	18 913.8	...
14 作 業 療 法 士 (O T)	50 304.4	7 176.5	43 127.9	1 239.1	3 300.4	...
15 視 能 訓 練 士	4 685.9	24.2	4 661.7	926.6	6 456.1	...
16 言 語 聴 覚 士	17 703.1	41.4	17 661.7	774.5	1 102.3	...
17 義 肢 装 具 士	80.9	-	80.9	-	39.7	...
18 歯 科 衛 生 士	6 355.3	143.3	6 212.0	1 191.9	1 733.2	134 110.3
19 常 勤 ¹⁾	98 976
20 非 常 勤	35 134.3
21 歯 科 技 工 士	668.8	6.9	661.9	288.1	185.4	8 750.4
22 常 勤 ¹⁾	7 582
23 非 常 勤	1 168.4
24 歯 科 業 務 補 助 者	65 233.7
25 診 療 放 射 線 技 師	46 794.6	597.4	46 197.2	5 797.5	11 212.1	...
26 診 療 エ ッ ク ス 線 技 師	76.6	5.1	71.5	-	1 181.3	...
27 臨 床 検 査 技 師	56 767.7	916.1	55 851.6	8 051.1	12 952.2	...
28 衛 生 検 査 技 師	66.9	0.5	66.4	11.2	425.7	...
29 臨 床 工 学 技 士	24 622.9	19.9	24 603.0	2 791.5	8 151.7	...
30 あん摩マッサージ指圧師	703.2	6.0	697.2	9.8	1 691.2	...
31 柔 道 整 復 師	364.5	1.0	363.5	-	3 316.4	...
32 管 理 栄 養 士	23 078.2	1 998.5	21 079.7	1 559.6	4 771.6	...
33 栄 養 士	4 212.5	678.7	3 533.8	223.6	1 318.8	...
34 精 神 保 健 福 祉 士	9 143.9	6 367.6	2 776.3	250.9	1 792.3	...
35 社 会 福 祉 士	15 761.2	193.5	15 567.7	715.6	1 813.5	...
36 介 護 福 祉 士	38 065.6	2 651.5	35 414.1	136.1	18 408.7	...
37 保 育 士	4 892.4	237.3	4 655.1	165.1	1 283.0	...
38 公 認 心 理 師	4 586.1	1 966.8	2 619.3	413.6	2 982.3	...
39 救 急 救 命 士	1 556.4	27.5	1 528.9	107.0	203.1	...
40 そ の 他 の 技 術 員	12 724.3	908.2	11 816.1	2 032.9	4 031.1	...
41 医 療 社 会 事 業 従 事 者	2 922.8	86.6	2 836.2	370.9	910.6	...
42 事 務 職 員	231 854.9	11 648.1	220 206.8	21 784.8	187 605.9	25 459.0
43 そ の 他 の 職 員	68 194.2	9 760.0	58 434.2	4 159.3	38 950.0	7 280.2

注：1) 医師、歯科医師、歯科衛生士及び歯科技工士の「常勤」は実人員である。

2) 病院の従事者数は、従事者数不詳を除く。

(2) 病院の職種別にみた100床当たり常勤換算従事者数

病院の100床当たり常勤換算従事者数は146.6人、このうち、精神科病院は67.0人、一般病院は162.3人となっている。また、職種別にみると、「医師」は18.1人、「看護師」は57.5人、「准看護師」は5.0人となっている。（表26、統計表14）

表26 病院の種類・主な職種別にみた100床当たり常勤換算従事者数

(単位:人) 令和5(2023)年10月1日現在

	総数	医師	歯科医師	薬剤師	看護師	准看護師	診療放射線技師・ 診療エックス線技師	臨床検査技師・ 衛生検査師	管理栄養士・ 栄養士	その他
総数	146.6	18.1	0.8	3.6	57.5	5.0	3.3	3.9	1.9	52.5
精神科病院	67.0	5.0	0.1	1.3	25.0	7.7	0.3	0.4	1.1	26.2
一般病院	162.3	20.7	0.9	4.1	64.0	4.4	3.8	4.7	2.0	57.7

注：従事者数不詳を除いて算出した。

(3) 病院の都道府県別にみた人口10万対常勤換算医師数

病院の人口10万対の常勤換算医師数を都道府県別にみると、高知県（301.2人）が最も多く、次いで奈良県（285.6人）、徳島県（276.5人）、鹿児島県（270.3人）、長崎県（263.8人）となっており、埼玉県（154.1人）が最も少なく、次いで茨城県（167.5人）、新潟県（168.0人）、岐阜県（169.9人）、静岡県（172.1人）となっている（図7、統計表13）。

図7 病院の都道府県別にみた人口10万対常勤換算医師数

